

社会資本整備総合交付金の事前評価 チェックシート

地方整備局名 九州 都道府県名 福岡県 市町村名 筑紫野市 地区名 筑紫駅西口地区

I. 目標の妥当性

①基本方針との適合等	
1) 計画目標が都市づくり基本方針と適合している。 (該当するものに○) 1. 豊かな自然環境や歴史的遺産の保全と活用 <input checked="" type="radio"/> 2. 交通基盤の拡充 3. 産業の振興 4. 都市・地域の特性の確立と個性ある拠点の形成 5. 人にやさしい安心・安全なまちづくり	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。 (該当するものに○) <input checked="" type="radio"/> 1. 市町村総合計画 <input checked="" type="radio"/> 2. 市町村都市計画マスタープラン	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて目標を設定している。	○
2) まちづくりの必要性という観点からの地区の位置付けが高い。	○

II. 計画の効果・効率性

③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用やハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○

III. 計画の実現可能性

⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	△
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○